

おおきなせなかに — 夢を乗せ^{まよ}未来に羽ばたく元気なまち びより

広報だいせん

だいせん日和

2016

4月

vol.264



学び舎巣立ち、
新たな門出

(四ツ屋小学校卒業式・3月12日)



記者会見で抱負を語る佐々木さん(写真提供=秋田魁新報社)



福岡国際マラソンでは3位入賞(写真提供=読売新聞社)

努力が結実 夢の舞台へ

【佐々木悟さん(南外地域代表)がリオデジャネイロ五輪マラソン代表に決定】

日 本陸上競技連盟が3月17日、今夏ブラジルで開催されるリオデジャネイロ五輪のマラソン代表を発表し、南外地域出身の佐々木悟さんが選ばれました。

佐々木さんは旭化成陸上部に所属し、現在主将を務めています。昨年12月に開催された第69回福岡国際マラソンでは、自己ベストの2時間8分56秒で日本人トップの3位入賞。五輪代表の選考会を兼ねた同大会での快走で、これまで代表入りが有力視されてきました。大仙市出身の五輪代表は、アテネ五輪男子4000m×4リレーに出場した伊藤友広さん(南外地域出身)以来。秋田県勢の五輪男子マラソン代表は、6年ぶり2人目です。

代表決定後、3月18日には佐々木さんの母校・南外中学校で五輪出場を記念して製作された横断幕の除幕式が行われたほか、市役所大曲庁舎やJR大曲駅にはお祝いの看板が設置されるなど、市内は喜びに包まれました。

注目のリオデジャネイロ五輪男子マラソンは、大会最終日の8月21日(現地時間)に行われます。念願をかなえて日の丸を胸に夢の舞台に立つ佐々木さんの力走に期待しましょう！



佐々木さんの代表入りを喜ぶ母校・南外中学校の生徒たち



大勢の地域住民が集まった記念横断幕の除幕式



地域の直売所を紹介—採れたて!「おらほの直売所」

野菜直売所 「水沢なかよしグループ」

(茂木恵美子代表・協和)

営業期間 / 7月から11月までの午前8時～午後1時

営業場所 / 協和稲沢水沢154-1 (荒川郵便局隣り)

商品 / 野菜、山菜、切り花など

平成元年、地域の女性たちが集まって立ち上げた野菜直売所「水沢なかよしグループ」。7月から11月までの期間限定ですが、国道46号沿いにあるため、秋田市や仙北市のお客さんも多く訪れます。

売れ筋は、サツマイモや里芋、切り花、山菜。切り花は常時販売しており、ボリュームの良さが売りです。また、ワラビやミズ、キノコ類は特に人気で、店頭に並ぶのを心待ちにしているお客さんも多いようです。



第13回

採れたての新鮮で安心な商品がほとんど100円という安さも喜ばれています。もちろん、優しい笑顔と元気な声で迎えてくれる店内の温かさも人気です。

グループ名のとおり、仲良しでチームワークもバッチリの会員。“お客さんに喜ばれる商品を、と、張り切っています。ぜひ、お立ち寄りください。



ラベルデザインにもこだわった純米吟醸酒「大曲」

だいせん日和
読者プレゼント

大仙の逸品

白桃を思わせる芳醇でまろやかな味わい
純米吟醸酒「大曲」

大曲小売酒販組合大曲地区協議会

大曲小売酒販組合大曲地区協議会 (伊藤幸夫会長・加盟26店舗) のプライベートブランド商品「純米吟醸酒「大曲」(720ミリ入・税込1620円)を5人の方にプレゼントします。

同協議会が企画・発売し誕生から2年目を迎える「大曲」。地域活性化につながり、地域を代表するブランド商品に「と願いを込めた純米吟醸酒です。製造は、中仙にある秀よし醸造元の鈴木酒造店で、蔵人が作る大仙市産・美山錦を5割精米し使用。口に含むと白桃を思わせるような芳醇でまろやかな味わいが特徴の逸品です。

豊かに感じる米のうま味と甘味、バランスの取れた程よい酸、冷やすと際立つキレの良さ。日本酒好きの方はもちろん、日本酒初心者の方にもお勧めです。発売は、数量限定で4月上旬を予定。同協議会の「大曲地域加盟26店舗(販売先は問い合わせください)」で購入できます。お土産品としても、ぜひどうぞ。

問い合わせ

鈴木酒造店 (長野字二日町9)
☎ 0187-56-2121

販売先

大曲地域内の26店舗
※詳細は、お問い合わせください。

応募方法

発行号、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と必ず広報紙の感想などを記入の上、プレゼント係までお送りください。当選者(20歳以上限定)の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。応募期限 / 4月30日 (消印有効)

宛先

〒014-8601 だいせん日和プレゼント係
ファクス / 0187-63-1119
Eメール / kouhou@city.daisen.akita.jp
※Eメールの場合、件名は「読者プレゼント」



平成28年度組織機構改革

市役所の組織体制を見直しました

「農林部」と「経済産業部」を新たに設置 滞納整理に取り組む「債権管理課」も――

大 仙市誕生から10年余り。市町村合併当時から想定されていた少子高齢化や人口減少、過疎化は今後ますます進むと予想されています。市では10年後、70歳以上の人口が全体の3割を超える一方で、18歳から69歳までの人口は約1万人が減少する見込みです。

このような状況を受け止めつつ、市民の皆さんがこれからも大仙市に住み続け、働きながら安心して子育てできるまちづくりを進めるとともに、市の基幹産業である農業の安定経営と体質強化を目指した支援体制の充実、豊富な地域資源を生かした企業・商工・雇用対策や観光・物産振興のさらなる充実に取り組む組織体制に見直しました。

【問い合わせ】総務課 ☎ 0187-63-1111（内線208・209）

総合支所方式でスタート

市は平成17年度の市町村合併時に、大曲庁舎に専門部署を集約した「本庁」を、旧市町村の庁舎には市民に身近な行政機関として地域ごとに「総合支所」を設置し、行政サービスをスタートさせました。

平成23年度には「団塊の世代」にあたる多数の職員の定年退職や、社会環境の変化に合わせ、「支所の2課制（市民サービス課・農林建設課）」や「教育委員会の2部制（教育指導部・生涯学習部）」を導入するなどの見直しを行いました。

平成27年度には、地域の特色に合わせたまちづくりを進めようと、各支所に「地域活性化推進室」を設置。本庁には市の主要課題に対応するため、「雪対策推進室」、「まちづくり課」、「花火産業構想推進室」を組織しました。

組織の形を時代に合わせる

大仙市誕生から現在に至るまでの移り変わりの中で新たな行政課題が生まれました。今回の組織機構の見直しでは次の四つの基本方針を掲げ、時代背景に応じて形を整える

ことで、さまざまな分野の問題に対応できるように組織づくりを目指しました。

- ① 農業政策の取り組み強化と観光資源の有効活用・魅力アップ
- ② 人口減少と高齢社会に対応したまちづくりと福祉の充実
- ③ 利便性と活性化を重視した支所機能の維持充実
- ④ 事務の集約化を図った本庁・支所の明確な業務分担

このほか、子どもからお年寄りまでの幅広い年齢層への福祉支援のための福祉事務所の機能充実や、多額の収入未済の解消に向けた債権管理の取り組み強化、簡易水道・下水道事業の企業会計移行に向けた取り組みにも努力します。

組織機構の見直しには、毎年実施しているアンケート調査「市民による市政評価」や、職員を対象に実施した組織に関するアンケートの結果を基に現在の組織に対する評価を反映しています。

また、組織機構の見直しは人口問題や産業振興を始めとする新たな行政課題を踏まえながら、市が策定した「総合計画」、「定員適正化計画」、「行政改革大綱」との整合性を図りながら行いました。

組織機構見直しの四つのポイント

1 農業政策の取り組み強化と観光資源の有効活用・魅力アップ

- 農業を中心とした産業支援の体制強化
- 担い手育成や小規模農家への支援の充実
- 観光資源を有効活用した市の魅力アップ戦略と交流人口の増加
- 企業誘致、商工業の振興、雇用対策の取り組みによる定住促進

2 人口減少と高齢社会に対応したまちづくりと福祉の充実

- 急激過度の人口減少の抑制
- 人口減少にも対応できる福祉支援の充実
- 出会いから結婚、出産、子育て、教育、就労などの総合的なサポート戦略の取り組み

3 利便性と活性化を重視した支所機能の維持充実

- 「地域の総合窓口」として現行の組織体制と機能を維持
- 災害時に初動対応が効率的に行える組織体制に整える

4 事務の集約化を図った本庁・支所の明確な業務分担

- 専門性が高い業務等を段階的に本庁へ集約
- 本庁内の業務も移管や統合などの改善で効率化
- 窓口サービスをスムーズなワンストップ化

■ 組織機構改革の概要

これまで54課11室だった体制が、今回の見直しで52課13室に変わります。ここからは、組織機構改革の概要をお知らせします。

総務部

7課1室↓7課2室(1室増)

① 公文書館設置準備室の設置

平成28年度に旧双葉小学校を改修し、29年春に公文書館を開館することを見据え、総務課付けの「公文書館設置準備室」を設置します。

② 財政課に管財業務を統合

市の財産(お金、土地、建物)を一体的に管理し、固定資産台帳の整備を効率的に進めていくため、これまで管財課が行っていた公有財産の管理や庁舎管理、公用車の管理などの業務を財政課に統合します。

③ 債権管理課の新設

市民負担の公平性と市の財源をこれまで以上に確保するため、税務課から収納と滞納整理の業務を独立し、新たに

「債権管理課」を設置します。

公債権と併せ、給食費や市営住宅使用料等の私債権に関する悪質な滞納問題の解消にも取り組みます。

企画部

4課1室↓3課1室(1課減)

① 人口対策班の新設

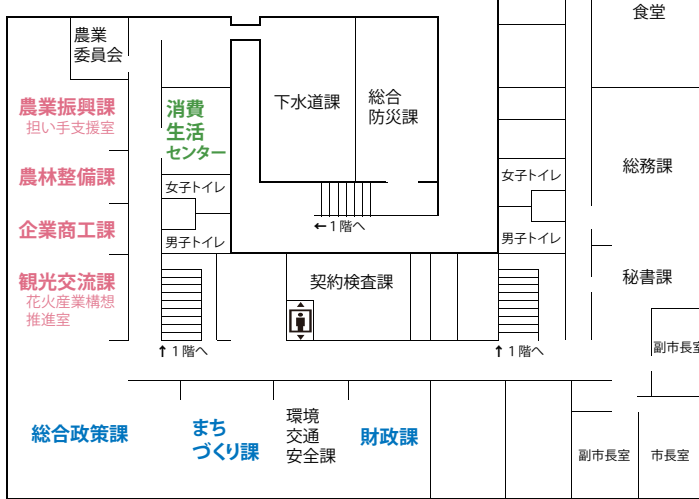
人口減少・少子高齢化対策は全庁を挙げて取り組むべき政策課題です。総合政策課に「人口対策班」を新設し、各施策の連携や調整、検証などの総合的な取り組みを担うほか、課題解決に向けた新たな施策などの検討を行います。

② だいせんライフ促進班の新設

豊富な地域資源を活用したまちづくりを進めながら、市の魅力を積極的に情報発信し、若者の定住や移住促進などをこれまで以上に取り組むために、まちづくり課に第2次総合計画のキーワードに設定された「だいせんライフの確立と発信」を行う「だいせんライフ促進班」を新設します。

※4月1日は平成27年度の配置で事務を行います。

2階



③国際交流・地域間交流等の事業を観光部門へ移管

男女共同参画・交流推進課で行っている国際交流、地域間交流等の業務は、観光と結びつけて充実を図り、さらなる交流人口の増加を目指すために、新たに設置する「経済産業部」の「観光交流課」へ業務を移管します。

これに伴い、男女共同参画・交流推進課は、男女共同参画が解散した後の事務は、総合政策課が引き継ぎます。

④重点政策推進室の廃止

大曲通町地区市街地再開発事業が平成27年度で完了したことに伴い、重点政策推進室を廃止します。

事業主体の市街地再開発組合が解散した後の事務は、総合政策課が引き継ぎます。

市民部

3課1室↓2課1室(1課減)

①市民課に国保年金業務を統合

住民票の異動に伴う届け出をする場合、関連する手続きとして国民健康保険や後期高齢者医療、福祉医療、国民年金の手続きがあります。

市民が複数の窓口に出向く手間やわずらわしさを解消し、よりスムーズに窓口対応するためのワンストップサービスの充実と事務の合理化を進めていくため、国保年金課の全ての業務を「市民課」に統合します。

②消費生活相談室を消費生活センターに名称変更

消費者安全法では、事業者に対する消費者(市民)からの苦情等の相談業務を実施している市町村には、「消費生活センター」という機関を設置することが望ましいとされています。

これに伴い、消費生活相談室の名称を「消費生活センター」に変更し、消費に関する相談業務の充実を図ります。

健康福祉部

5課↓5課(増減なし)

①障がい者福祉の業務を生活支援課から社会福祉課へ移管

生活保護の認定から生活指導までの業務は、対象世帯数が年々増加傾向にあり、これまで以上に適正で、きめ細やかな行政サービスを行う必要があります。

生活支援課で担当している障がいがある方の福祉に関する業務を社会福祉課に移管し、生活保護業務の専門性と充実度を高めます。

また、新たな業務の移管を受けた社会福祉課には、「障がい者支援班」を新設し、子どもから高齢者までの支援業務を行う組織体制とします。

②ねんりんピック推進班の新設

平成29年9月9日から4日間、県内17市町村を会場に、「第30回全国健康福祉祭あきた大会『ねんりんピック2017』」が開催されます。市は「グラウンド・ゴルフ」と「将棋」の2種目の開催地に選ばれています。

今後、実行委員会を設置し、

支所は機能体制を維持

7支所はこれまでどおり地域における市民サービスに重点を置いた組織とするため、現行の機能体制(「地域活性化推進室」、「市民サービス課」、「農林建設課」、「公民館」)を維持します。

また、市町村合併から10年が経過したことから、支所業務を今回改めて見直し、本庁と支所との明確な業務分担を再構築しながら組織の連携強化と事務の効率化を図ります。

③児童家庭課を「子ども支援課」に名称変更

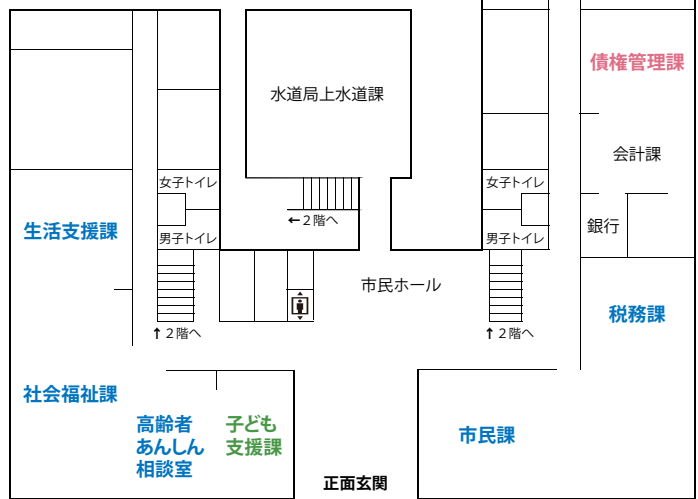
児童手当や保育所入所、母子・父子家庭の相談などの業務を行っている児童家庭課を「子ども支援課」に名称を変更し、子育てに関する手続きや相談窓口が分かりやすく親しみやすい組織を目指します。

児童手当や保育所入所、母子・父子家庭の相談などの業務を行っている児童家庭課を「子ども支援課」に名称を変更し、子育てに関する手続きや相談窓口が分かりやすく親しみやすい組織を目指します。

大曲庁舎の配置図 (4月4日以降*)

【課名の色分けについて】
桜色 = 新設した課(室)
緑色 = 名称変更した課
青色 = 業務の見直しを行った課

1階



農林部

① 農林部の新設

TPP問題など農家を取り巻く厳しい情勢を踏まえ、市の基幹産業である農業の安定経営と体質強化を目指すとともに、担い手の確保・育成にもこれまで以上に力を入れていくため、現行の農林商工部から、農業等に関する業務を独

【新設】2課1室

立させた専門の部として、「農林部」を新設します。

② 農業振興課と農林整備課の2課体制へ

大仙市の農業の魅力を一層高め、国の農業政策の大転換にも対応できる体制を築くために、平成27年度まで農林振興課が所管していた業務を、米の生産調整や経営所得安定対策、畜産振興等の農業政策を担当する「農業振興課」と、

ほ場整備事業や林業・水産業等を担当する「農林整備課」の2課体制とし、専門性と機動性を強化します。

③ 担い手支援室の新設

農業の担い手確保は市にとって重要課題の一つです。農業振興情報センターと東部・西部の新規就農者研修施設を統括する業務のほか、集落営農組織の法人化支援などに取り組む組織として、「担い手支援室」を農業振興課付の室として新設します。

経済産業部

【新設】2課1室

① 経済産業部の新設

平成27年度までの農林商工部から企業・商工・雇用対策や観光・物産振興の業務を独立させた「経済産業部」を新設し、これまで以上に充実した取り組みを行います。

② 企業商工課の新設

企業対策、商工振興、雇用対策に関する業務を一体的に取り組む新たな課として「企業商工課」を設置し、雇用の場の

拡大や企業誘致、商工業に関する支援などを推進します。

③ 観光交流課の新設

市の豊富な地域資源を活用した観光振興・物産振興を進めるとともに、国際交流、地域間交流等の事業と観光を融合した事業を展開し、さらなる交流人口の増加を目指す取り組みを行う課として、「観光交流課」を新設します。「花火産業構想推進室」は、「観光交流課」付けの室として位置付けます。

建設部

4課↓3課(1課減)

○ 土地区画整理事務所の廃止

平成27年度で大曲駅前第二地区土地区画整理事業の主要事業が完了したことに伴い、土地区画整理事務所を3月31日で廃止しました。

換地処分等の一部の業務は、都市管理課に「土地区画整理班」を新設し、その業務を引き継ぎます。

水道局

○ 企業会計移行準備班の新設

簡易水道事業と下水道事業は、地方公営企業法を適用する企業会計に順次移行することを見据え、水道局の上水道課に固定資産調査や事務手続き等の準備作業を行う「企業会計移行準備班」を新設します。

教育委員会生涯学習部

○ 大仙市女性センターの廃止

建築後43年が経過し、経年劣化が著しいため3月31日で廃止しました。





Education

「大仙市の教育大綱」を策定

キーワードは「共・創・考・開」
 ひとづくりでまちづくり

TOPICS_1

市 は3月1日、「大仙市の教育の振興に関する総合的な施策の大綱」（大仙市の教育大綱）を策定しました。

平成26年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（以下、「地方教育行政法」）が一部改正されました。改正法では、教育委員会の代表者である教育委員長と事務責任者である教育長を一本化し、地方公共団体の首長が直接任命する新「教育長」を設置。迅速な危機管理体制の構築を図るとともに、教育行政の第一義的な責任者を明確化するなど、教育委員会制度が大きく変わりました。

法改正で全ての地方自治体に設置することとなったのが、それぞれの自治体の教育の条件整備や重点的に話し合うべき施策を首長と教育委員会の委員などが協議・調整する「総合教育会議」です。同会議の大きな役割の一つが、各自治体の教育行政の大綱づくり。改正法では、各自治体の教育

や学術、文化の振興に関する総合的な施策の目標や、施策の根本となる枠組みを定めた「大綱」を首長が策定することとしており、策定にあたっては、同会議で内容を協議・調整するものとされています。

市では、1月28日に改正法施行後初めての「大仙市総合教育会議」を開催し、市側が示した原案を基に大綱の内容などを協議。出席した教育委員会委員から寄せられた意見を反映させながら、「大仙市の教育大綱」を策定しました。

大綱に掲げた教育目標は「生きる力を育み、社会を支える創造力あふれる人づくり」。3月に策定された第2次大仙市総合計画基本構想の将来都市像に盛り込まれた「こころをつなぎ希望にみちた未来の創造へ！」と関連付けています。また、目標を実現させるために四つの基本方針（下段参照）を設定。地方公共団体としての教育政策の方向性を明確にしました。

大仙市の教育大綱

教育目標

生きる力を育み、社会を支える創造力あふれる人づくり

～共(ともに)創(つくる)考(かんがえる)開(ひらく)～

I 「ふるさと大好き」

元気に探究する子ども

— 生きる力としての総合的な学力を育む学校教育の推進

- 地域活性化に寄与できる子ども（地域を元気づけ、将来的に地域を支える人材と世界に羽ばたく人材）の育成

II 学び続けて、豊かな社会づくり

— 豊かな学びで生きる力を育む生涯学習の推進

- 「～共(ともに)創(つくる)考(かんがえる)開(ひらく)～」の理念に基づいた生涯学習事業の実施

III 一生スポーツ 一生健康

— 元気な市民づくりを推進するスポーツ振興

- 市民が生涯を通じて、一人一人のライフスタイルに応じて気軽にスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現

IV 地域の誇り 文化の継承・創造

— 未来を拓く文化振興によるまちづくり

- 地域文化の発信と次世代後継者の育成支援

企業支援・雇用助成金制度

【問い合わせ】
企業商工課
☎0187-63-1111

市では、企業誘致の促進と雇用の維持・促進等による地域経済の活性化を図るため、企業への支援と新規雇用に対して助成金を交付しています。詳細は問い合わせください。

また、市ホームページに事業概要のほか、詳しい申請方法、申請様式を掲載していますので、あわせてご覧ください。

企業支援制度

◆**対象業種**／製造・情報通信・運輸・卸売業、研究施設、木質バイオマス発電所、コールセンター等

【大仙市工業等振興条例】

市内に工場等を新設、または増設する事業者が必要な要件を満たした場合、新規取得した資産の固定資産税を5年間免除します。

◆**該当条件**／設備投資額が2500万円超

新設の場合／正規雇用者が10人以上

増設の場合／正規雇用者が3人以上

※研究施設は雇用者制限なし

【大仙市空き工場等再利用助成金】

市内にある空き工場、店舗、事務所等を取得した事業者が必要な要件を満たした場合に助成します。

◆**該当条件**／延べ床面積が330平方メートル以上で、取得及び改築、改装に要した費用の合計額が2500万円以上

新設の場合／正規雇用者が10人以上

増設の場合／正規雇用者が3人以上

※研究施設は雇用者制限なし

◆**助成額**／固定資産税相当額に3を乗じた額（上限額1000万円）

【大仙市企業雪対策支援事業】

要件を満たした事業者に対して除雪経費の補助を行います。

◆**該当条件**／大仙市工業等振興条例または大仙市空き工場等再利用助成金の該当になった事業者

◆**助成内容**／除雪にかかる経費の2分の1を助成

◆**新規誘致企業**／上限額300万円（3年間）

◆**その他企業**／上限額100万円（1年間）

大仙市雇用助成金制度

平成27年4月1日から28年3月31日までの新規雇用が対象です。

※平成28年4月1日以降の雇用助成金は29年度の広報でお知らせします。

◆被雇用者の要件

次の①～③を満たす方

①市に住民登録している45歳（雇用奨励助成金は65歳）未満の方で、期間の定めのない新規常用雇用者

②平成27年4月1日から平成28年3月31日までの新規雇用者

③雇用された日から継続して当該会社に勤務し、市内に居住しているなど

◆若者定住促進雇用助成金

新規

◆**対象事業所**／

○市内の中小企業（製造業は中小企業以外も対象）、個人事業者

○新規雇用日の前6カ月間に会社都合による離職者がいないことなど

◆**助成金**／1年間の雇用実績に基づき助成

◆**助成金額**／1人につき10万円（新卒者15万円、Aターイン30万円）

【雇用奨励助成金】

◆**対象事業所**／大仙市工業等振興条例または大仙市空き工場等再利用助成金の指定を受けて

◆**助成金**／1年間の雇用実績に基づき助成

◆**助成金額**／1人につき15万円（新卒者60万円、Aターイン60万円）

◆**圏域雇用助成金**／45歳未満の大仙市民を新規雇用した仙北市・美郷町の事業所に助成金を交付します。

◆**助成金額**／1人につき5万円

◆**若者求職者資格取得補助金** **拡充**

大仙市在住の45歳未満の求職者および非正規雇用労働者が、就職に役立つ資格を取得した場合、その費用の2分の1を補助します。（上限10万円）

◆**対象資格**／

①安全衛生法による技能講習、

特別教育、安全衛生教育

②技能士のうち建設に係るもの

③介護職員研修

④安全衛生法による免許

⑤大型、中型、大型特殊、第二種自動車免許

◆**対象費用**／研修受講料、受験料、資格登録料等（交通費、宿泊代は除く）

がんばる会社応援します！

これまでの企業支援実績

○雇用助成金交付実績	(H27年度、3月25日現在)
雇用促進助成金	2,265万円(102件)
雇用奨励助成金	120万円(3件)
圏域雇用助成金	20万円(3件)
○求職者・在職者	
スキルアップ事業実績(H27年度)	13講座、受講者数78人、85万円

○**企業進出実績**(H17～H27年)
新規操業9件、規模拡大15件、設備投資額85億6,881万円、雇用285名



トラブルに巻き込まれないポイントを解説
消費生活センター「出前講座」

【問い合わせ・申し込み】

消費生活センター ☎ 0187-63-1136

便利な反面…トラブル増加
インターネット通販は十分注意を

スマートフォンの普及により、いつでもどこでも商品を購入できる反面、トラブルも多く寄せられています。

どんなトラブル？

- 商品が届かない
- 違う商品が届いたので返品したい
- 決済後、業者と連絡がつかなくなった
- 偽物、コピー商品が届いた

どう対応すればいいの？

- 商品、業者の情報を確認して購入する
- 通信販売は、原則としてクーリング・オフ（無条件解約）ができないので、返品・交換条件を必ず確認する
- 注文内容や業者からのメールは保存しておく
- 商品を確認してから支払いできるように、前払いでの購入は避ける

私 たち消費者を取り巻く環境は、商品やサービスの多様化・情報化の進展などにより大きく変化しています。それに伴い、消費に関する相談件数も年々増加し、その内容は複雑化。トラブルに巻き込まれないためには、私たち消費者自身が不当な取引の実態や実例を知っておく必要があります。また、消費に関する正しい知識をもった上で安全・安心を心掛ける習慣を養うことも必要です。

市消費生活センターでは、被害の未然防止を図るため、職員が地域へ出向き「出前講座」を開いています。悪質業者の最新情報や被害に遭わないためのポイントなどを

- ◆ **対象** / 市内の自治会や学校、事業所、サークルなど
- ◆ **開催費** / 無料
- ※開催場所の借り上げ料などは、ご負担ください。
- ◆ **内容** / 消費者トラブルの現状と対処法、悪質商法・特殊詐欺の撃退法、高齢者の消費者トラブルと見守り、賢い消費者になろうなど
- ※内容は希望に合わせます。
- ◆ **申込期限** / 開催希望日の10日前



市税口座振替の申し込みは市役所窓口で
便利で簡単「ペイジー口座振替」

【問い合わせ】

債権管理課 ☎ 0187-63-1111

各支所市民サービス課



専用端末にキャッシュカードを通すだけで申し込みができる「ペイジー口座振替サービス」

市 では、市税の納め忘れがなく便利な「ペイジー口座振替サービス」をお勧めしています。このサービスは、市役所の窓口で専用端末に金融機関のキャッシュカードを読み込み、暗証番号を入力するだけで市税の口座振替を申し込むことができます。通帳印が不要なので、金融機関に行かずに済みます。

5月から各種市税の課税が始まりますが、課税前でもサービスを申し込みができます。申し込みは、債権管理課のほか、各支所市民サービス課で受け付けています。

※秋田おほく農協の口座を利用する場合は、通帳印を持参し農協の各支店で申し込みください。



「ペイジー口座振替サービス」とは？

専用端末に金融機関のキャッシュカードをおして暗証番号を入れるだけで、口座振替の申し込みができるサービス。通帳印が不要なので、金融機関に行かなくても市役所窓口で口座振替の申し込みができます。

- ◆ **ペイジー口座振替サービス** を利用できるもの / 市県民税(普通徴収)、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税(普通徴収)、後期高齢者医療保険料(普通徴収)
- ◆ **ペイジー口座振替サービス** を利用できる**金融機関** / 秋田銀行、北都銀行、羽後信用金庫、東北労働金庫の本店・各支店、ゆうちょ銀行の各支店
- ◆ **持参するもの** / 口座振替で利用する金融機関のキャッシュカード(暗証番号が必要)
- ◆ **申し込み** / 債権管理課、各支所市民サービス課
- ※市役所窓口に来ることができない方は、ご相談ください。

**集落支援員が情報を発信
ブログを開設**

集落活性化のために巡回や行事に参加しながら課題の解決に向けて活動している5人の集落支援員が活動情報を発信します。

集落支援員の活動ブログ

<http://www.city.daisen.akita.jp/daisen/shuraku/>

【問い合わせ】

まちづくり課

**中仙・栗沢河川公園
災害対策工事のため
利用を一部規制**

県の齊内川災害対策工事のため、中仙の栗沢河川公園の利用が一部規制されます。

◆期間／4月1日(金)から3年間(予定)

◆規制内容／護床ブロック製作用現場敷地として同公園(下流側)を使用

【問い合わせ】

中仙支所農林建設課

**年金生活者等支援
臨時福祉給付金
(高齢者向け)**

**4月末から
振り込み開始**

年金生活等支援臨時福祉給付金(高齢者向け)の支給決定者への給付金は、4月末から順次振り込まれます。事前に支給決定通知書を郵送しますので、振込日などをご確認ください。

また、申請時に振り込み口座の記載がない場合は、あらためて提出をお願いします。

【問い合わせ】

社会福祉課

**プロ野球
イースタンリーグ公式戦
東北楽天ゴールデン
イーグルスVS
読売ジャイアンツ**

プロのプレーを間近に見られるチャンス。中学生以下の方は、内野席入場無料です。ぜひお越しください。

※当日チケットをお持ちの小学生以下の方先着500人にイーグルスキャップをプレゼント

◆日時／5月1日(日) 正午
試合開始

(午前10時開場予定)

◆会場／大曲球場
(観戦は内野席のみ)

◆チケット販売／コンビニ
エンスストア、またはプ
レイガイド

【問い合わせ】

スポーツ振興課



**4月9日チケット先行電話予約開始
一青窈 TOUR 2016 人と歌く折々**

◆日時／

7月9日(土)午後6時開演
(午後5時30分開場)

◆チケット料金／

6500円(全席指定)
※3歳以上はチケットが必要。

3歳未満の場合は、保護者1人につき子ども1人まで膝上での鑑賞は無料。席が必要な場合は3歳未満でも有料

◆会場／大曲市民会館・大ホール

◆先行電話予約／4月9日
(土)午前8時30分～

※一般販売は4月16日(土)から

【問い合わせ・先行予約】

大曲市民会館(月曜休館)
☎0187(63)8766



一青窈

**旧池田氏庭園本家庭園
1日限りの特別公開**

第16回国際花火シンポジウムプレ大会開催にあわせた1日限りの特別公開です。

◆日時／4月29日(金・祝日)
午前10時～午後3時(午後4時閉園)

◆入場料／320円(高校生以下の方と、「大曲の花火 春の章」チケットをお持ちの方は無料)

◆駐車場／旧池田氏庭園正門前、せんぼくちびつこらんどわかば園臨時駐車場

【問い合わせ】

文化財保護課
☎0187-63-8972



- 大曲庁舎(本庁) ☎0187-63-1111
- 大曲南庁舎 ☎0187-66-4905
- 土地区画整理事務所 ☎0187-63-0542
- 静岡庁舎 ☎0187-72-2111
- 西仙北庁舎 ☎0187-75-1111
- 中仙庁舎 ☎0187-56-2111
- 協和庁舎 ☎018-892-2111
- 南外庁舎 ☎0187-74-2111
- 仙北庁舎 ☎0187-63-3003
- 太田庁舎 ☎0187-88-1111

大仙市ホームページ
www.city.daisen.akita.jp

Information

住民異動の多い3月末から4月上旬は、各種届け出窓口が混み合います。手続き等が必要な方はゆとりをもってお早めにお越しください。なお、お住まいの地域に限らず本庁、各支所どの窓口でも手続きできますので、ご利用ください。



- 大曲庁舎 (本庁) ☎ 0187-63-1111
- 大曲南庁舎 ☎ 0187-66-4905
- 土地区画整理事務所 ☎ 0187-63-0542
- 神岡庁舎 ☎ 0187-72-2111
- 西仙北庁舎 ☎ 0187-75-1111
- 中仙庁舎 ☎ 0187-56-2111
- 協和庁舎 ☎ 018-892-2111
- 南外庁舎 ☎ 0187-74-2111
- 仙北庁舎 ☎ 0187-63-3003
- 太田庁舎 ☎ 0187-88-1111

大仙市ホームページ
www.city.daisen.akita.jp

Information

転勤や進学などで住民異動の多い時期に合わせ、大曲庁舎の市民課、税務課、上水道課、子ども支援課の窓口業務時間を午後7時まで延長しています。詳細は、だいせん日和3月号お知らせ版をご覧ください。
◆期間/4月8日(金)まで

山火事に注意

春先は空気が乾燥し、山火事が発生しやすくなります。山菜採りやレクリエーションなどで入山する際は、火の取り扱いに十分注意し、山火事を起こさないようにしましょう。

農林整備課
各支所農林建設課



弘田柵総合案内所
平成28年の開館期間

国指定史跡弘田柵跡に隣接する弘田柵総合案内所の開館期間は、4月15日(金)から11月29日(火)までです(史跡公園は常時利用可)。

4月14日以前に見学を希望する場合は、見学希望日の3日前までに申し込みください。

【問い合わせ・申し込み】

文化財保護課
☎ 0187(63)8972

受講者募集

神岡総合情報センター
パソコン教室



◆対象/市内に在住・在勤・在学の方

◆時間/午後2時~4時

◆会場/神岡総合情報センター/IT研修室(神岡庁舎内)

◆定員/各コース12人

◆申し込み開始/4月6日(水)午前10時

※電話受け付けのみ

【問い合わせ・申し込み】

神岡総合情報センター
☎ 0187(72)4633

コース名	対象	期日	受講料
ワード基礎 (6日間)	文字入力 できる方	4月12日(火)・15日(金)・19日(火)・22日(金)・26日(火)・28日(木)	2,160円
エクセル基礎 (6日間)		5月10日(火)・13日(金)・17日(火)・20日(金)・24日(火)・27日(金)	

結婚応援無料相談会

市では、あなたの大切な一歩を応援する無料の相談会を毎月開催しています。

◆対象/結婚を望む方、本人の同意を得ている家族の方

※当日は本人の写真を持参してください。

◆日時/4月8日(金)午後2時~、午後2時45分~、午後3時30分~の全3回

◆会場/市民活動交流拠点センター(Ambe大曲2階)

◆定員・相談時間/6人・1人40分(予約制)

◆相談員/佐藤あや子さん(天仙結婚を支援する会)、須田若子さん(同)

【申し込み】

天仙結婚を支援する会
佐藤あや子さん

☎ 080(2816)4345

※午前9時~午後4時

【問い合わせ】

男女共同参画推進室
☎ 0187(88)8039



犬の登録と狂犬病
予防注射済票の受け取り
動物病院で
手続きできます

◆動物病院一覧/
○日の出動物病院

☎ 0187(62)9921

○くさなぎ動物クリニック
※要予約

☎ 090(5235)2432

○熊谷動物診療所※要予約

☎ 0187(63)7071

○コスモペットクリニック
☎ 0187(62)5641

○大曲動物病院

☎ 0187(62)2522

○かざわペットクリニック

☎ 0187(72)4233

○たかはし獣医療サービス
※要予約

☎ 090(7322)6934

○角館動物病院

☎ 0187(55)1115

○佐藤犬科病院

☎ 0187(54)2243

○みずひら動物病院

☎ 0187(42)8190



◆持参するもの/
○犬の登録
登録手数料/3千円

※登録を証明する犬の鑑札が交付されます。

※生涯に1回、犬の登録が必要です。

※病院で鑑札の再交付はできません。再交付を希望する方は、市の窓口にお越しください。

○注射済票の交付

犬の鑑札または巡回注射案内はがき

※はがきは、春と秋の巡回注射前に市から犬の所有者に郵送されます。

注射済票交付手数料/

550円

※病院で予防注射を受けた日以外に交付手続きをする場合は、病院発行の注射済票証明書を持参し、市の窓口にお越しください。

【問い合わせ】

環境交通安全課
各支所市民サービス課

「くらしの歴史館」の開館時間が変わります

【問い合わせ】くらしの歴史館 ☎018-895-2220

4月から、大仙市総合民俗資料交流館「くらしの歴史館」の開館時間が変わります。

◆時間／午前9時30分～午後4時30分(10月31日まで)

乳幼児・要介護者がいる世帯に
ごみ袋30枚を無料交付



次の要件を満たす乳幼児・要介護者がいる世帯に、燃やせるごみの袋30枚を同一年度内に1回無料で交付します。

【乳幼児がいる世帯】

対象／平成27年4月1日以降に生まれた子どもがいる世帯

※無料交付は、出生時と出生翌年度の2回です。

※初回は、出生届を提出した際に交付します。(申請不要) 持参するもの／

母子健康手帳

【要介護者がいる世帯】

対象／要介護4・5と認定され在宅で介護サービスを受けていて、紙おむつを使用している方がいる世帯

持参するもの／介護保険被保険者証、紙おむつ使用確認書

※ケアマネジャーの署名が必要です。

【問い合わせ・申請】

環境交通安全課

各支所市民サービス課

みんなでまちをきれい
にしよう

4月17日は全市一斉
クリーンアップデー

4月の「あきたクリーン強調月間」に合わせ、全市一斉クリーンアップを実施します。みんなで協力して身近な地域をきれいにしましょう。 ※回収したごみの置き場所は、各自治会長・衛生団管理者に問い合わせください。

◆日時／

4月17日(日)午前中

※積雪状況などにより、各地域で実施日が異なる場合があります。事前に各自治会に問い合わせください。

◆分別区分／燃やせるごみ

※クリーンアップで回収したペットボトルは燃やせるごみに、汚れているびん・缶類は燃やせないごみに分別してください。

【問い合わせ】

環境交通安全課

各支所市民サービス課

4月1日申し込み開始
農業・林業後継者育成
修学資金制度

申請書と募集要項は農業振興課と各支所農林建設課に用意しています。

なお、要件を満たす方は、修学資金の返還が免除されます。制度の詳細は問い合わせください。

◆貸し付け対象／

市内在住の農業を営む世帯の方、または市内在住の方(林業の場合)で、短大、大学、大学院、農業(林業)・大学校等で農学を専攻し、卒業後すぐに農林業に就業することが確実な方

※他の奨学金の貸与を受けている方は対象外

◆貸付額／月額4万円

◆返還免除対象／大学等を

卒業後すぐに農業・林業に従事し、7年間農業・林業を専業とした方

◆申し込み期間／4月1日

(金)から28日(木)まで(土・日、祝日を除く)

【問い合わせ・申し込み】

農業振興課

各支所農林建設課

参加者募集

認知症の方と
家族の集い
「たんぼの会」



たんぼの会は、認知症の方や介護する家族同士が日ごろの悩みや不安などの思いを語り合い、リフレッシェを図りながら共に励まし合ったり、支え合ったりする場です。

家族の物忘れが気になり始めた方、どこに相談したらよいか悩んでいる方はいませんか。お気軽に参加ください。

◆期日／4月13日(水)

◆時間／

午前10時～11時30分

(午前9時45分受け付け開始)

◆会場／中仙市民会館(ドンパル)

◆内容／ミニ勉強会(認知症とは?原因や症状について)、情報交換

【問い合わせ・申し込み】

高齢者あんしん相談室(地域包括支援センター)

中央内線169
同 東部

☎0187(56)7125

同 西部

☎0187(87)3970

出場者募集

第28回秋田おばこ節
全国大会

◆部門・出場資格／

【大賞の部】プロ・アマ問わず

【熟年の部】平成28年6月5日現在で75歳以上の方

【年少の部】中学生以下

※過去に優勝または最優秀賞を受賞した方は同じ部門に出場できません。

◆日時／6月5日(日)

午前9時～午後5時

◆会場／

大曲市民会館・大ホール

◆定員／

【大賞の部】100人

【熟年の部】50人

【年少の部】制限なし

◆参加費／

【大賞・熟年の部】2千円

【年少の部】1千円

◆申込期限／4月20日(水)

【問い合わせ・申し込み】

秋田おばこ節全国大会実行委員会事務局(大曲市民会館内)

☎0187(63)8766
(月曜休館)



第16回
国際花火シンポジウム
プレ大会

4月29日(金・祝日)

第1部の記念フォーラムでは、基調講演のほか、「花火と観光によるまちづくり」をテーマにパネルディスカッションを行います。
第2部は「大曲の花火―春の章」。「世界の花火 日本の花火」と題し、国際色豊かな1時間の劇場型花火ショーを披露します。

問 第16回国際花火シンポジウム実行委員会事務局 ☎0187-73-5781

“花火”と“観光”が大仙市にもたらすものとは。

記念フォーラム

観光庁観光地域振興部長の加藤庸之氏による講演のほか「花火と観光によるまちづくり」をテーマにパネルディスカッションを行います。

◆時間／午後2時～
◆会場／大曲市民会館・大ホール

○基調講演

「インバウンド観光が地方に与える役割」

加藤庸之氏（観光庁観光振興部長）

※田村明比古観光庁長官の予定でしたが、変更となりました。

○パネルディスカッション

「花火と観光によるまちづくり」

コーディネーター
新井充氏（東京大学教授）
パネリスト

葉聡明氏（国際教養大学教授）

河野晴行氏（公益社団法人日本煙火協会専務理事）

志賀秀一氏（株式会社東北地域環境研究室代表取締役）

池田佳子氏（有限会社黒湯温泉代表取締役）

佐々木繁治氏（大曲商工会議所会頭）

春の夜空に咲き誇る、満開の光の花。

大曲の花火―春の章「世界の花火 日本の花火」

世界五大陸をイメージした創造花火や日本の春・サクラをテーマにした創造花火のほか、日本を代表する花火師26人が渾身の割物を打ち上げます。また、特別プログラムでは、カナダの花火業者による花火ショーを披露します。

春の夜空に咲き誇る満開の光の花。国際色豊かな劇場型花火ショーをご覧ください。

◆時間／午後7時～8時
◆会場／大曲花火大橋下流河川敷全国花火競技大会「大曲の花火」開催会場

◆入場料／500円
（小学生未満は無料）

◆内容／
「第1」オープニング花火
「第2」世界の旅
エジプト、オーストラリア、スペイン、ペルーをイメージした創造花火を打ち上げます。

「第3」日本煙火芸術協会会員による尺玉競演
日本を代表する花火師26人が一堂に会し、精魂込めた珠玉の一発で春の夜空を彩ります。

「第4」日本の花火
「日本の春・桜」をテーマにした地元花火作家による創造花火ショー

「第5」特別プログラム
カナダの花火打ち上げ業者・GFA PYRO
者・G F A P Y R O

「第6」ファイナル花火
有料観覧席（パイプイス席）
販売中
◆販売期間／
○大曲商工会議所での販売
4月22日（金）午後5時まで
○コンビニエンスストアでの販売
4月22日（金）午後11時59分まで
◆料金／2千円（入場料込み）
※小学生未満でも席が必要な場合は有料となります。
※残席がある場合のみ、当日「有料観覧席入口」で販売します。

◆チケット販売先／
○大曲商工会議所
○ローソンチケット
（Lコード26105）
○チケットぴあ
（Pコード6311654）
○イープラス

「第4」日本の花火
「日本の春・桜」をテーマにした地元花火作家による創造花火ショー

「第5」特別プログラム
カナダの花火打ち上げ業者・GFA PYRO

「第6」ファイナル花火
有料観覧席（パイプイス席）
販売中
◆販売期間／
○大曲商工会議所での販売
4月22日（金）午後5時まで
○コンビニエンスストアでの販売
4月22日（金）午後11時59分まで
◆料金／2千円（入場料込み）
※小学生未満でも席が必要な場合は有料となります。
※残席がある場合のみ、当日「有料観覧席入口」で販売します。

日本の花火

大曲の花火 春の章

世界の花火

Praying for world peace

オーストラリア



Australia

先住民アボリジニの人々は、自分の客をもてなす際、火を燃やして歓迎の気持ちを表します。燃えさかる炎を囲み、華麗に舞うアボリジニのダンスを表現します。

エジプト



Egypt

ナイル川の青、サハラ砂漠、ピラミッド、スフィンクスなどの砂色、ツタンカーメンの黄金色やブルーの色を演出します。

第2 世界の旅

スペイン



Spain

世界の人々を魅了してやまないスペイン。軽快な音楽にのせて、華麗で優雅な花火が咲き乱れます。

ペルー



Peru

奥深いアンデスの山奥に栄えたインカ文明。険しい神秘の頂にコンドルが翼を広げます。

第4 日本の花火

日本



Japan

「日本の春・桜」をテーマにした創造花火ショー。市内の4花火業者が、日本の春・桜をイメージした花火を打ち上げます。月明かりに浮かぶ夜桜花火ショーをお楽しみください。

第5 特別プログラム

カナダ



Canada

カナダの花火打ち上げ業者・GFA PYRÔが、「From Canada with Love」と題し、色とりどりの花火と音楽を駆使し、愛と花火への情熱をお届けします。

真木真昼県立自然公園指定40周年記念

真木真昼の四季 フォトコンテスト



審査 結果

真木真昼県立自然公園の魅力発信につなげようと、大仙市と美郷町で組織する真木真昼県立自然公園を美しくする会が実施した「真木真昼の四季フォトコンテスト」。市内外から71点の作品が寄せられ、1月21日に開催した審査会で最優秀賞1点、優秀賞2点、入賞10点が選ばれました。入賞・入選作品は、大仙市、美郷町のパンフレットやホームページ等で活用させていただきます。

【問い合わせ】太田支所市民サービス課 ☎0187-88-1111



最優秀賞

「薬師平黎明」

高橋直観さん(太田)



優秀賞「真昼岳・春芙蓉」 倉田和良さん(太田)



優秀賞「染まる仙北平野」小松博幸さん(太田)

入賞

「緑のゲレンデ」 森川剛さん(中仙)
「雲上の楽園」 足利裕紀さん(宮城県)
「真木溪谷」 若松満さん(西仙北)
「夏：花園を歩く」 見澤貢さん(美郷町)
「鳥になって」 大友一夫さん(大曲)

「小さな花盛り」 杉井康補さん(大曲)
「ナイフリッジ」 倉田陽一さん(太田)
「山道に落ちる滝」 古屋貞志さん(神岡)
「微香漂う紫の絨毯」 高橋了介さん(千葉県)
「屏風岩の春」 鈴木リツさん(大曲)

アイビーの目から見た「だいせん」 -Daisen city as IVY sees it-

中学生時代 —国際交流の種をまく最良の時期

外国語教育と国際化の向上のために大仙市のCIR（国際交流員）として活躍中のアイビー・チャウさんが、だいせんで考えた日本と海外の文化について語ります——。



空港や税関、買い物場面を想定して行った事前学習会。大仙市のALTや私と一緒に英会話でのコミュニケーションの練習をしました

私を国際交流員として大仙市に導いてくれたのは、14歳の時に学校を通じて参加した、日本人学生との交換交流プログラムでした。日本はオーストラリアの重要な貿易相手国であるからかもしれないませんが、オーストラリアのハイスクールでは日本語は外国語授業の中でもとても人気で、私も日本語の授業を受けていました。このようにして私は日本の文化に出会い、興味をもちました。

うと、大仙市の国際交流員としての主な仕事の一つは、毎年行っている中学校生徒海外（オーストラリア）派遣事業で、生徒の事前学習会を担当することだからです。オーストラリアに行つた大仙市の中学生が、派遣事業で得られる経験を日本と外国との間のコミュニケーションや交流に役立てられる人になつてほしいという期待をこめて学習を行っています。

今回の記事では、今年の1月3日から11日までオーストラリアで行つたこの事業の流れや活動の様子を市民の皆さんに紹介したいと思います。

昨年の10月から今年1月の出発までの間、派遣事業に参加する20人の中学生たちを対象に、英会話やオーストラリアの文化や風習に対する理解を深めるための事前学習会を開きました。学習会は月1回、計3回実施し、中学生たちは海外での生活に必要な基本的な知識を学んだり、現地での研究テーマに設定したりして海外での研修に備えました。

1月3日、オーストラリアへ向けていよいよ出発。参加した中学生は、オーストラリア



オーストラリアの子どもたちは屋外で遊ぶのが好き。中学生はまぶしい太陽の下、現地の子どもたちと一緒に遊び、仲良くなっていました

アの北東岸に位置する港湾都市、ケアンズで7日間にわたつてさまざまな貴重な体験をすることができました。

中学生はケアンズのマンガリフオールズで滞在期間中お世話になるホストファミリー（子どもたちを受け入れてくれる現地住民）と合流後、牧場などで仕事の手伝いしながら一緒に生活しました（「ファームステイ」といいます）。また、同年代の子どもたちと交流したり、日本ではなかなかできない体験（コアラやワニの抱っこなど）をしたりと、現地の人々や風土、慣習に触れながら、豊富な交流プログラムを通してオーストラリアを知ることができ



英語を交えながら海外研修で学んだことを報告する中学生。テーマや内容がとても興味深い発表がたくさんありました

ました。事前から自ら設定した研究テーマは、ファームステイ先やオーストラリアに住んでいる日本人にインタビューして調査しました。これらの学習の成果は、帰国1カ月後に開いた報告会で家族や学校の先生方を前にして発表しました。

この体験で生徒たちが学んだことはたくさんあると思います。一緒に学んだ仲間や現地の方々と交流を深める中で、オーストラリアと日本、特に大仙市の良さや課題を再認識し、また、英語力や表現力の大切さを、そして自分自身のことについても一層深く理解できるようになったのではないのでしょうか。

若手花火師が腕を競う

大曲の花火 冬の章 新作花火コレクション2016

「大曲の花火 冬の章 新作花火コレクション2016」が3月19日、大曲ファミリースキー場で開かれました。

全国の若手花火作家を対象にその腕前を競うイベントとして継続的に開催しており、今回で25回目。全国から選抜された21人の花火作家が、アイデアと工夫を凝らした独創性豊かな花火を披露しました。

また今回は、花火産業構想の一環として、大曲の花火協同組合（久米川正行代表理事）と足利工業大学が共同で取り組む花火の新色の研究成果のほか、同組合と



秋田県立大学が研究を進める大仙市産の炭を材料にした花火の打ち上げなどの試みが行われ、霧がかかるあいにくの天気にもかかわらず訪れた約28,000人の観客を魅了しました。

新しいアイデアと工夫が込められた花火

参道鳥居跡で激しくもみ合うぼんでん



春を告げる伝統行事

嶽六所神社ぼんでん奉納

神岡地域の神宮寺地区で3月20日、嶽六所神社奉納ぼんでんが行われました。

奉納ぼんでんは五穀豊穡、家内安全などを願う行いで、400年以上続く歴史ある伝統行事です。各町内から参加した10本のぼんでんは、祝い唄を歌いながら町内を練り歩いた後、神宮寺嶽山頂上にある嶽六所神社へ奉納されました。神社参道の中町大門口の鳥居跡では、先に通過した町内と次に通過する町内との激しいもみ合いと町内ごとの餅まきなどが行われ、同地区は高らかに響く祝い唄と子どもたちのにぎやかな歓声に包まれました。

自分のレシピが給食に

第5回ふるさと給食献立コンテスト

第5回ふるさと給食献立コンテストの表彰式が3月3日、大曲交流センターで開かれました。

地域の特産品を材料に、子どもたちの豊かな発想で給食の献立を考えてもらおうと、(一社)大仙市学校給食協会が学校給食総合センター管内の大曲・南外両地域の9小学校の5年生を対象に継続的に実施しています。

応募作品242点の中から最優秀賞に選ばれたのは、高橋華子さん(東大曲小5)の「じゃがいもと牛肉のしょうゆバターいため」。最優秀賞のレシピは3月10日の給食として提供され、同賞を受賞した高橋さんのクラスでは多くの児童がおかわりの列を作る人気メニューとなりました。

※高橋さんの学年は取材当時のものです。



最優秀賞を受賞した高橋さんと給食の「じゃがいもと牛肉のしょうゆバターいため」

全国コンクールの県代表となった「だいせん日和」



市広報紙が10年連続の県推薦

「だいせん日和」が全国コンクール県代表

平成28年全国広報コンクールへの秋田県推薦作品の審査が行われ、「だいせん日和」が「広報紙の部」で10年連続の県代表に選ばれました。

推薦されたのは、平成27年7月号。スポーツをテーマに、市が3年前から参加している「チャレンジデー」や小・中学生とトップアスリートとの交流事業「夢の教室」、市内の高校野球部の取り組みなどを紹介しています。

広報コンクールは、(公社)日本広報協会が地方自治体の広報活動向上のため毎年実施しています。



寿百歳 ことぶき ひやく さい 在宅で百歳を迎えられた 皆さんをご紹介します



高貝俊一さん

長寿の秘訣は何でも食べること

太田地域真木地区在住の俊一さんは、大正5年3月1日生まれ。秋田食糧事務所に勤務しながら家族を支えました。

現在は家族3人暮らし。規則正しい生活を送り、三度の食事と午前・午後のおやつを欠かしません。「大好物は餅。何でも好き嫌いなく食べることが長寿の秘けつ」と家族の方が教えてくれました。

ふるさとの川に戻るよう願いを込めて放流する児童たち



大きくなってふるさとの川へ帰ってきてね 花館サケまつり～サケの旅立ち～.....

「花館のサケまつり第3部～サケの旅立ち～」が3月10日、大曲地域花館地区にある玉川橋近くの河川敷で行われ、卒業式を間近に控えた花館小学校の6年生55人がサケの稚魚を約63,000匹を放流しました。

川などの自然環境や命の大切さと同地区で約120年前から続く鮭ふ化放流事業を子どもたちに知ってもらおうと、花館地区コミュニティ会議(佐藤正雄会長)が毎年実施しているものです。参加した児童は「サケが戻って来られるように川をきれいにし、この事業を未来につなげたい」と話し、元気に泳ぐ稚魚の旅立ちを見送りました。

栄光の軌跡 THE TRACK OF GLORY

日々の練習と努力の成果を發揮し、さまざまな分野で優れた成績を収めた「だいせん」の子どもたち。その活躍の記録をご紹介します。
※平成28年2月20日～3月22日成績報告受け付け分



【平成27年度全県新人小学生バレーボール 選抜大会】

大曲ウィングスJr. スポーツ少年団
(民谷研一監督・団員12人) 女子の部 / 優勝

相庭校長と握手を交わし、笑顔で巣立つ卒業生



「地域の宝」をみんなで送ろう 四ツ屋小学校卒業式

四ツ屋小学校(相庭晋司校長・児童数193人)卒業式が3月12日に行われました。

同校が「地域の宝である子どもたちの卒業を地域のみんなでお祝いしよう」と、公民館だよりを通じて地域住民への参加を呼び掛けた今年の卒業式。保護者以外に祖父母や住民約50人が参加し、卒業生24人の門出を祝いました。地域住民の一人として参加した方は「いつも目にしてきた子どもたちの門出に立ち会うことができ、とても感動した」と目を潤ませながら、「この企画は素晴らしいと思う。ぜひ続けてほしい」と話してくれました。

韓国唐津市 スポーツ交流事業



大 仙市と韓国唐津市は、両市に共通する伝統行事綱引きを縁に交流が始まり、平成19年に協定を取り交わしてから綱引きや青少年の相互訪問を通じて交流を深めてきました。平成27年には、両市の交流をより強固なものにしようと「友好増進協約」を結び、幅広い分野で交流を深めていくことを確認しました。

今回は、青少年のスポーツ交流としてバドミントンのスポーツ少年団と部活に所属する大曲中学校、平和中学校、西仙北中学校の生徒10人が1月7日から11日までの日程で唐津市を訪問。訪問中は、唐津中学校生徒とのバドミントンの交流試合や唐津市長・市議会議長への表敬訪問を行いました。このほか、唐津市の皆さんの温かいおもてなしの中、機池市綱引き博物館や市場など市内を観光し、唐津市の人や文化に触れることができました。また、市内観光には、交流試合を行った唐津中学校の生徒も同行し、移動中のバスの車内や見学地で片言の英語や携帯電話の翻訳機能を上手に使い、言葉や文化を超えて交流を深めました。



ミスが少なく、ショットが正確なこと、そしてコートに入っているときと入っていないときのオン・オフがしっかりしていることなど、韓国選手の強さを学びました。

厨川京香さん(大曲中2年)

今回の交流で、自分のバドミントンの弱さや強くしなければいけないところがわかりました。バドミントン以外にも学ぶことができ自分の成長につなげることができました。

伊藤拓海さん(大曲中2年)



バドミントンの試合や唐津市観光などを通してコミュニケーションの大切さを実感し、言葉や文化の違いがあっても乗り越えられる自信ができました。

小松青空さん(大曲中2年)

試合では圧倒されましたが、試合が終わると僕らと変わらない同世代の中学生で、積極的に話しかけてくれました。これからも相互交流を通じて仲良くしていきたいです。

小西佑太朗さん(大曲中2年)



レベルの高い男子選手との試合では特にスピードが速く、ついていけなかったので精一杯でした。普段からスピードの強弱を意識して練習に取り組みたいです。

藤谷咲季さん(大曲中2年)

バドミントン交流では韓国の選手から体幹やフィジカルを鍛える大切さを学びました。これからのバドミントン練習に生かしていきたいです。

佐藤菜汰さん(大曲中2年)



唐津の選手は、遊びのときと試合のときとの区別がはっきりしていて行動にメリハリがありました。自分ももっと区別をはっきりさせて部活への気持ちを高めていきたいです。

大上萌花さん(西仙北中2年)

強いショットをコースを狙って打ち、決めるところをしっかりと決める攻撃の仕方や、相手のショットを粘り強く拾うレシーブ力に韓国と日本のプレーの違いを感じました。

鈴木海里さん(大曲中1年)



唐津市の選手の皆さんは積極的で、何にしても誰に対しても「待つのではなく、自分から」という姿勢で取り組んでいて、それが技術上達への近道だと学びました。

吉田亜由美さん(西仙北中2年)

唐津市の人たちから優しさは世界共通だと感じました。交流で学んだバドミントンの技術や他人に優しく接する心を忘れず勉強とバドミントンの両立を頑張りたいです。

黒川秀翔さん(平和中2年)



韓国国内でも有数の強さを誇る唐津中学校の生徒との交流試合やコミュニケーションを取りながら楽しんだ観光など、たくさんの経験をした参加者の皆さん。学んだことや感じたことを提出いただいたレポートから一部抜粋して紹介します。(学年は取材当時のものです)

10voice



おおきなせなかに お便り広場

3月号・3月号お知らせ版へのお便り

今回寄せられたのは **41** 通

内訳 / 感想 40 質問 1

さ くらファームさんのレタスが好きでよく買いに行きますが、農家レストランはまだ行つたことがないので行つてみようと思います。

中仙 50代女性

担 当者コラムを読んで季節を感じたり、世相を感じたりしながら毎月楽しみにしています。

協和 50代女性

表 紙の花火がすごくきれいで良いと思いました。3月19日の新作花火コレクションをぜひ見に行きたいです。中仙の「どんのうさん家の天然はちみつ」がとてもおいしかったです。

神岡 50代女性

わ らび座のミュージカル「どどおくん!大曲の花火物語」おもしろそうですね。半纏姿の3人の方々がとてもすてきです。生の舞台でパワーをもらえたら素晴らしいですね。

神岡 20代女性

中 仙地域に蜂蜜を販売しているところがあることを初めて知りました。

協和 40代女性

各 地の行事などが写真で紹介されるたびに合併旧8市町村が身近に感じられるようになりまし。これからはいろいろなことを紹介してほしいと思います。

中仙 60代男性

百 歳を迎えられた金子ツヤさんおめでとうございました。土川の皆さんに元気を与えてくれました。家族の皆さんの支えにも感動しました。

西仙北 60代女性

行 く予定だった払田柵の冬まつりに行けませんでしたが、表紙の写真を見て和みましました。きれいですね。

協和 30代女性

特 定健診の重要性を理解することができました。子どもたちのためにも健診を受け、健康に生活していきたいです。

中仙 30代女性

市 内にも素晴らしい蜂蜜の商品があることに目から鱗です。これからは市内に「おおきな目を向け」て応援したいと思います。

西仙北 60代男性

川 を渡るぼんでんを橋の上から見物しました。ぜひとも一度舟に乗ってみたいと思いました。

大曲 30代男性

蜂 蜜といえば横手市山内だ妹に買ってきてもらっていただきました。地元で養蜂園があることを知り、驚きました。これからは地消したいです。

大曲 60代女性

公 共施設問題は、どこの市町村でも抱えています。横手市も温泉施設の譲渡を決めたようですし、これから年々そのような案件が増えてくると思います。急いで方向性を見いださないと財政に重く負担がのしかかってくると思います。適正な判断基準を設けてもらいたいものです。

大曲 50代男性

広 報で地元の方たちの取り組みやがんばっていることを読むとても励みになります。また、大仙の逸品をずっと続けてもらいたいです。知らなかった大仙の味を知ることができると大切な機会です。

南外 50代女性

来 年の国際花火シンポジウムを成功させ、大仙市の産業が大きく花開くことを心から願っています。言葉が通じなくても、笑顔と会釈は通じます。市民全員が参加しましょう。

リオデジャネイロオリンピックのマラソン男子代表に南外出身の佐々木悟さんが当確したとのニュースが飛び込んできました。素晴らしい快挙、おめでとうございます。

西仙北 80代男性

お便りお待ちしております

「お便り広場」は皆さんのページです。市政に対する質問・意見など、皆さんの遠慮のない声をお聞かせください。

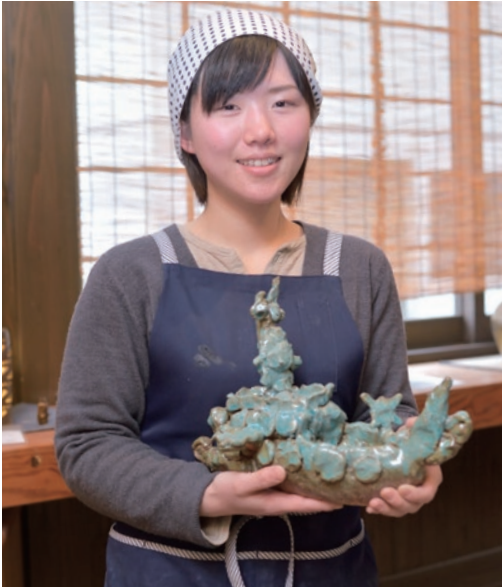
宛先はこちら
〒014-8601
だいせん日和「お便り広場」係

住所、氏名、年齢を明記の上、手紙・はがき、ファクス(0187-63-1119)またはEメール(kouhou@city.daisen.akita.jp)で送ってください。Eメールの場合は件名に「お便り広場」と記入してください。



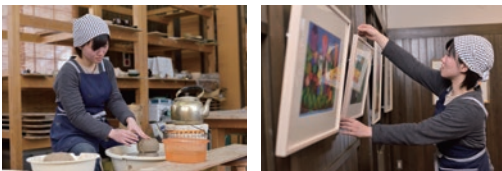
だいせんの輝く女性たち

NO.04



道の駅「協和」・四季の森

陶芸担当 **渡部 里紗** さん(協和)



地域で生き生きと活躍している女性を紹介する「だいせんの輝く女性たち」。今回は山形県酒田市出身で、現在は「道の駅協和『四季の森』」の陶芸工房「遺跡・陶芸の里」で陶芸教室の指導員を務める渡部里紗さんに話を聞きました――。

― 現在の仕事や活動について教えてください

渡部さん 秋田市の公立美術工芸短大で陶芸を学びました。卒業後も、陶芸を続けたいという強い思いがあり、短大時代の恩師からの紹介を受け、この職場で働くことを決めました。現在は「道の駅協和」敷地内の工房で行っている陶芸教室で作品づくりの指導をしています。施設の外では、高齢者施設などでの出前講座、障がいのある子どもたちに陶芸などの造形活動を教えるワークショップも行っています。

― 地域との関わりや活動を通じて感じていることは？

渡部さん 「遺跡・陶芸の里」は、障がいのある方とアートを結びつけ共生的な地域づくりを図る「いんくる.あきた」というプロジェクトにも取り組んでいます。そのプロジェクトの一環として、施設内のギャラリーでは障がいのある方たちが制作した作品の展示を行っています。大勢の方が集まる道の駅で、そういった作品を外の世界につなげていく役割を担えることに責任とやりがいを感じています。自分ができることを頑張りながら、自己表現の方法としての芸術活動の大切さを伝えていきたいです。



市内のがんばるものづくり企業を紹介します

だいせんものづくり図鑑

no.20

太田地域で電化製品や産業用機械に使われる部品の製造などを行っているのが、北斗通信工業株式会社(森博美代表取締役)です。テレビのポリウムスイッチを製造していた文化産業を前身に1975(昭和50年)、東京都に創業。同年、誘致企業として旧太田町に太田事業所を設置しました。1997(平成9)年には、現在の美郷町に六郷事業所を増設。2001(平成13)年、本社を太田事業所に移転しました。液晶テレビやDVD、カーナビゲーションなどの家庭用機器に内蔵される電子回路部品の製作(プリント基板実装)を主力産業にしていた同社。2008(平成



経営方針の転換に活路

北斗通信工業(株) [太田]

製造品目/各種電子部品・電子機器など
従業員数/70人(パート雇用含む)

★今回の案内人は専務取締役の森圭一郎さん(写真右)と専務取締役の地主稔さんです

20年のリーマンショック以降、国内大手企業の生産拠点の海外移転で家庭用機器関連の受注が低迷しましたが、独自技術は国内で守りたいとする取り引き先の協力を得ながら産業機械用部品などの製造に切り替え、苦しい時期を乗り越えました。総合製造受託サービス企業として企画・設計から部品調達、製造販売までをきめ細かに対応し、取り引き先の多様なニーズに応える同社。現在、災害発生時の情報受信ツールとして期待されている「防災ラジオ」の開発・製造を市から受注しており、市内の民間事業所と連携しながら販売に向けて生産体制を整えています。

4 月はお酒を飲む機会が多い季節です。大仙市では平成26年、

大仙市地元酒等乾杯推進条例が制定されました。「四季折々に美しい表情を見せる自然豊かな田園交流都市である本市で製造された地元酒等による乾杯を推進することにより、地元酒等を愛飲する気運を醸成するとともに地元酒の消費拡大を図り、もって原材料生産等の地場産業振興に資することを目的とする」とありました。なかなかしやれた条例です。

さて、健康を考えた上でどの程度がお酒の適量といえるのでしょうか。今回はお酒に関連のある病気の一つである「慢性膵炎」についてお話しします。

膵 臓は重さ100g程度の比較的柔らかい臓器で、みぞおちの奥、背中側にあり、食物を消化する消化酵素を十二指腸に分泌する外分泌腺と、血糖を調節するインスリンなどのホルモンを血中に分泌する内分泌腺からできています。この膵臓が何らかの原因で自己消化(自らを溶かしてしまふこと)を起こし、これが長期間にわたり繰り返し起こるのが慢性膵炎です。炎症を繰り返すことで膵臓は硬く小さくなり本来の機能を失ってしまいます。

【原因】 慢性膵炎は男性に多い病気で、女性の約2.5倍の頻度です。日本人では、男性の場合、慢性膵炎の約



大曲仙北医師会

4分の3がアルコールによるものといわれており、女性の場合は、原因がよく分からないもの(特発性)が2分の1、アルコールによるものが3分の1とされています。一般的には1日にアルコール80g以上(日本酒で4合弱)を10年間以上連日摂取し続けると、慢性膵炎の発症の危険が高まるといわれています。

【症状】 慢性膵炎の症状はその進行状態によって異なりますが、その初期には暴飲暴食を引き金にみぞおちの痛み、背中の痛みが起こり、進行すると食事に無関係に痛みが出現するようになり、ついには膵臓の機能が失われ、下痢便や体重減少、さらにインスリンを分泌できなくなることで糖尿病を発症することになります。また、慢性膵炎の方の中には膵液が通る管(膵管)に石(膵石)ができることがあり、この膵石が膵管に詰まることでさらに症状は悪化します。さらに慢性膵炎では、がん(特に膵がん)の合併が多いという事実があります。

荒井医院

荒井咲子 医師

大曲上大町 6-22

☎ 0187-63-2670

ます。

【治療】 進行を食い止めるには、禁酒(断酒)が必要となります。薬物療法や膵石を外から破壊する治療法もありますが、基本は断酒です。また、タバコに含まれるニコチンがアルコールと合わさると慢性膵炎の悪化を引き起こすことが知られており、禁煙も推奨されます。

慢 性膵炎を発症しないよう、「節度ある適切な飲酒」を楽しみたいものです。なお、「健康日本21」では一日の飲酒量として、純エタノール20g程度が適量と提言しています。これは日本酒なら1合、ビールなら中ビン1本、ワインならグラス2杯、そしてウイスキーならダブルで1杯に相当します。

い かがですか。私は日ごろ、患者さんに「一日1.5合。週2回休肝日を。冠婚葬祭以外は昼酒禁止!」と話しています。

「節度ある適切な飲酒」を健康的に楽しもう—
慢性膵炎について
Talk about “Chronic pancreatitis”



Medical Chart no.106

健康の達人

Letter from Omagari-Semboku Medical Association
Master of HEALTHY!

大曲仙北医師会からの便り

大曲仙北医師会ホームページ
パソコンから <http://www.omagari-med.or.jp/>
携帯電話から <http://www.omagari-med.or.jp/i/>

健康通信

問い合わせは各健康増進センターへ

健康増進センター

中央(健康福祉会館内/大曲)

西部(西仙北庁舎内/神岡・西仙北・協和・南外)

東部(中仙庁舎内/中仙・仙北・太田)

☎ 0187-62-9301

☎ 0187-62-1015

☎ 0187-75-0476

☎ 0187-56-7211



早めに接種しましょう

麻しん風しん混合予防接種(MR)

麻しん風しん混合の予防接種を行っています。対象者の方は、予防接種実施医療機関に予約の上、早めに接種しましょう。

◆接種対象者／

【第1期】1歳の誕生日の前日～2歳の誕生日の前日
※満1歳になったら早めに接種しましょう。

【第2期】平成22年4月2日～23年4月1日生まれ
(小学校入学前の1年間)

※4月から6月までに接種することが望ましいとされています。第2期の方の無料接種期限は平成29年3月31日です。接種期限を過ぎると任意接種となり接種費用がかかりますのでご注意ください。

※麻しん風しんは1回の予防接種では十分な免疫がつかなかったり、時間の経過とともに免疫力が落ちたりする場合があります。そのため確実な予防には2回の予防接種が必要です。

◆接種費用／無料

◆持参するもの／母子健康手帳、健康保険証、予診票
※出生時に配付している「予防接種予診票」のつづりの中にある予診票を確認してください。予診票の無い方は、母子健康手帳を持参の上、最寄りの健康増進センター各分室にお越しください。



予防接種を勧めています

水痘(水ぼうそう)予防接種

水痘(水ぼうそう)の予防接種を行っています。対象者の方は実施医療機関に予約の上、接種しましょう。

◆対象／1歳の誕生日の前日～3歳の誕生日の前日

◆接種回数／全2回

◆接種間隔／

【1回目】生後12カ月～15カ月の間

【2回目】1回目の接種後3カ月以上、標準的には6カ月～12カ月の間

◆接種料金／無料

◆持参するもの／母子健康手帳、健康保険証、予診票
※出生時に配布している「予防接種予診票」のつづりの中にある予診票を確認してください。予診票の無い方は、母子健康手帳を持参の上、最寄りの健康増進センター各分室にお越しください。

こころの健康相談・カウンセリング 「ほっとスペース」

市では、こころの健康についてカウンセリングを行う「ほっとスペース」を開いています。今の気持ちや抱えている問題をゆっくりと話していただき、気持ちや問題を整理できるように支援します。相談やカウンセリングは、臨床心理士等の資格のあるカウンセラーが行います。一人で悩まず「ほっとスペース」に気軽にご相談ください。

◆受付時間／午前9時～午後5時

(土・日、祝日を除く)

◆会場／大仙市健康福祉会館(大曲通町1-14)内

「ほっとスペース」

◆相談料／無料

【問い合わせ・申し込み】

「ほっとスペース」☎0187-62-9304※要予約

ほっとスペースの利用案内

1. 電話で予約



氏名、年齢、連絡先、相談内容、居住地域、相談希望日時などをお知らせください。

※市に住民登録している方が対象です。

※現在、医療機関を利用している方は主治医と相談の上、承諾を受けてからお越しください。

2. 初回相談



一度、ほっとスペースにお越しいただき、相談員が詳しいお話を伺います。1時間30分ほどの初回相談の後、相談を継続するか決定します。相談内容によっては、より適切と思われる専門機関や施設を紹介することがあります。

3. 継続的に支援します



面接は1回50分間です。相談の頻度や相談終了の時期についても、話し合っていていきます。



※日程は変更になる場合があります。

中仙図書館のおすすめ

老舗寿司屋三代目が教える

まいにち食べたい魚料理

野本やすゆき／著（大和書房）



ご飯のおかずには新しい魚料理はいかがですか。魚のほかに貝やイカなどのおいしいメニューもあります。定番の刺身、焼き魚、煮魚をもっとおいしくできるコツのほか、生魚の臭み対策、うま味の向上、かんたんひと手間の工夫が分かります。

「大事なことは『おいしくなれ！』と料理すること」「魚はおろせなくてOK！魚屋さんにオーダーする！」など、頼もしいアドバイスが満載の一冊です。

〈中仙図書館所蔵〉

新着図書

4月

ここで紹介する以外にもたくさんの本が入っています。希望する本がない場合は、図書館職員に声を掛けてください。市内の各図書館のほか、県立図書館からも取り寄せます。

幼児・児童向け図書

- 父さんはドラゴン・パティシエ／柏葉幸子
- どうぶつのおぼけずかん／斉藤洋
- ガストン／クリスチャン・ロビンソン
- いけいけ！しょうがくいちねんせい／北村裕花
- さしきわらしのおとちゃん／飯野和好
- そりやあもういいひだつたよ／荒井良二
- たこやきのおこさぶろう／長谷川義史
- テオの「ありがとう」ノート／クロディヌ・ル・グイック
- そつと／まるやまあやこ
- なかないでなかないで／黒井健

小説・一般向け図書

- 子の無い人生／酒井順子
- うちのご近所さん／群ようこ
- たそがれどきに見つけたもの／朝倉かすみ
- カナリア恋唄／杉本章子
- バラカ／桐野夏生
- 九十九藤（つらふじ）／西條奈加
- 軽薄／金原ひとみ
- ラストフロンティア／楢周平
- カエルの楽園／百田尚樹
- パビロンの秘文字2／堂場瞬一

■各図書館イベント／

【おはなし会】

- 仙北 4月9日（土）午前10時30分～
- 協和 4月16日（土）午前10時～
- 神岡 4月16日（土）午前11時～
- 西仙北 4月23日（土）午前10時～11時

【絵本となかよし会】中仙（うさちゃんひろば）4月8日（金）午前10時30分～

【どんぐり文庫 おはなし会】

太田（敬愛館）4月16日（土）午前9時30分～11時

大曲図書館企画展「本はともだち！～子ども読書の日事業～」

期間／4月2日（土）から30日（土）まで

時間／午前9時～午後7時（最終日は午後3時まで）

■各図書館休館日／

【4月】▼1日＝大曲、神岡、南外、太田▼4日＝中仙、仙北▼6日＝西仙北▼25日＝協和 【5月】▼2日＝大曲、神岡、中仙、南外、仙北、太田▼6日＝西仙北▼30日＝協和

各図書館問い合わせ

大曲図書館 ☎0187-62-1012	協和図書館 ☎018-892-3830
神岡図書館 ☎0187-72-2501	南外図書館 ☎0187-74-2130
西仙北図書館 ☎0187-75-0099	仙北図書館 ☎0187-69-3334
中仙図書館 ☎0187-56-7200	太田図書館 ☎0187-88-1119

- 1日・金 年度初めの式（本庁）
- 4日・月 定例記者会見
年度初めの式（支所）
- 5日・火 年度初めの式（支所）
- 8日・金 大曲仙北広域市町村圏組合介護認定審査会総会
- 13日・水 全国市長会 政策推進委員会・正副会長会議・理事会（東京都）
- 15日・金 平成28年度日赤大仙地区総会
- 21日・木 成瀬ダム事務所着工式
- 22日・金 秋田県市長会
- 25日・月 大仙市農業再生協議会
- 29日・金 国際花火シンポジウム プレ大会「大曲の花火 春の章」
- 30日・土 余目さくら花火鑑賞会

市長交際費

（2月1日～29日）

摘要	件数	金額
慶祝	16	113,700円
協賛	1	2,592円
弔慰	3	30,000円
合計	20	146,292円

※慶祝＝市長等が出席する行事の会費やお祝いなど
※協賛＝各種事業協賛金や各種大会市長賞および副賞など

※弔慰＝行政委員会の委員等、市政に深く関わりのある方や旧市町村の功労（績）者に対する香典など



リオデジャネイロ五輪の男子マラソン代表に選ばれた佐々木悟さんの両親にお祝いを伝える栗林市長



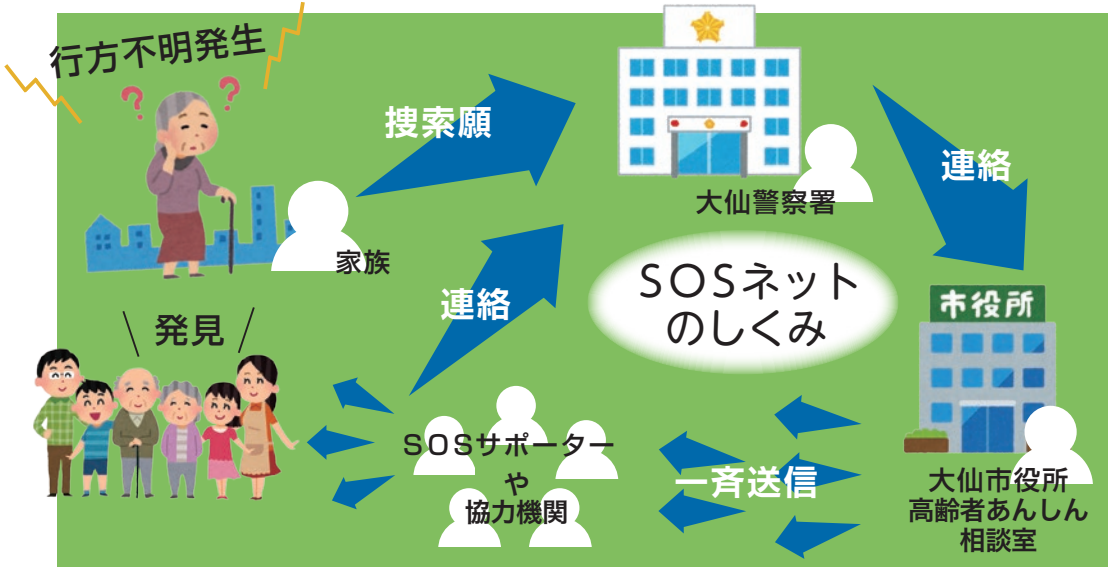
認知症になっても安心して暮らせる地域づくり

大仙市認知症行方不明者SOSネットワーク

市では、行方不明になる恐れがある認知症高齢者の方に事前に登録してもらい行方不明になった場合に行方不明者の情報等をサポーターや協力事業所にメール等で配信する取り組み「大仙市認知症行方不明者SOSネットワーク(以下SOSネット)」を開始します。

SOSネットは、認知症高齢者が行方不明になった場合に警察だけでなく地域の方からも協力を得て、早期発見・保護につながる仕組みです。家族からの捜索願を受けて大仙警察署が高齢者あんしん相談室に連絡します。連絡を受けた高齢者あんしん相談室は、SOSネットへのメール配信を希望した家族の依頼により、SOSサポーター登録者に行方不明になった方の情報をメールで配信します。

SOSネットやSOSサポーターへの登録など詳細は各高齢者あんしん相談室に問い合わせください。



介護に関する問い合わせ相談は各高齢者あんしん相談室（地域包括支援センター）へ

中央 (大曲庁舎/大曲・四ツ屋・花館地区)
☎ 0187-63-1111 内線 169

西部 (西仙北庁舎/神岡・西仙北・南外)
☎ 0187-87-3970

南部 (社会福祉協議会本所/
大曲・内小友・西根・藤木・角間川地区)
☎ 0187-88-8030

東部 (中仙庁舎/中仙・仙北・太田)
☎ 0187-56-7125

協和 (社会福祉協議会協和支所/協和)
☎ 018-892-3838

介護保険事務所 からのお知らせ

介護保険料が年金から特別徴収(差し引き)されている方へ 65歳以上の方の介護保険料 ～仮徴収について～

介護保険料の納付方法は年金から差し引き(天引き)される「特別徴収」と、納付書や口座振替で納付する「普通徴収」があります。

▶ 仮徴収とは

介護保険料は、住民税の課税状況などによりその年度に納める金額が決まります。6月に住民税が決定した後の7月に、介護保険料の年額が確定するため、確定するまでの4・6・8月の保険料は前年度の年額を元にした仮の保険料額で特別徴収となります。これが仮徴収です。

▶ 徴収額は

4月の介護保険料は2月と同額が仮徴収されます。7月の介護保険料確定後は、介護保険料の年額から4・6・8月の仮徴収額を引いた分が10・12・2月に支給される年金から徴収(本徴収)されます。

▶ 通知をご覧ください

4月から新規に仮徴収が始まる方と6月以降の仮徴収額が変更になる方には、4月10日頃にお知らせを郵送します。仮徴収額が変わらない方には7月にお知らせを郵送します。

※65歳以上の方で、介護保険料が年金から特別徴収(差し引き)されていない方は年額が決定後の7月中旬に送付される納付書で納めます。(口座振替を申し込んでいる方は口座から引き落とされます)

【問い合わせ】

介護保険事務所 ☎0187-86-3911

各高齢者あんしん相談室(各地域包括支援センター)
各支所市民サービス課

地域情報

熊が行動し始める時期に入りました



熊の出没情報に注意しましょう。入山の際は、鈴やラジオなど音の出るものを持ち歩き、一人ではなく複数人で入山するようにしてください。

【問い合わせ】農林部農林整備課 ☎0187-63-1111

神岡 「おもしろ講座」会員募集

郷土史や民俗学など、さまざまな分野の講演が聴けるおもしろ講座の会員になりませんか。申し込みは随時受け付けています。

- 期日 / 毎月第3水曜日(4月、1月を除く)
- 時間 / 午前10時～11時30分
- 会場 / 神岡中央公民館
- 受講料 / 年間2,000円(1回300円)

【問い合わせ・申し込み】

神岡中央公民館(かみおか嶽雄館)
☎0187-72-2501

大曲 大曲支部俳句大会

- 応募資格 / 大曲地域に在住・在勤の方、または大曲地域の俳句会に所属している方
- 応募規定 / 大曲地域の公民館等に用意している投句用紙に未発表の雑詠2句と兼題「花火」1句

※受け付け後の作品の訂正不可

- 投句料 / 2,000円
- 申し込み方法 / 住所、氏名(ふりがな)・俳号、電話番号、所属団体名、大会当日の出欠・昼食希望の有無、懇親会の出欠を記入し、投句料・昼食代・懇親会費を添えて申し込み

※郵送する場合は現金書留か郵便小為替を利用してください。

- 申込期限 / 4月21日(木)※必着
- 大会日時 / 6月17日(金)午前10時30分～
- 会場 / 大曲交流センター
- 講師 / 斎藤淳子さん

【申し込み】

〒014-0025 大曲大町7-2
大仙市勤労青少年ホーム
俳句大会係

【問い合わせ】

生涯学習課
☎0187-63-1111 内線339

大曲 第3回議員と語ろう inイオンモール大曲

市政への要望や意見を市議会議員と話してみませんか。今回のテーマの「子育て」以外にも広く皆さんの意見をお待ちしていますので、買い物ついでにぜひお立ち寄りください。

- 日時 / 4月9日(土)午後1時30分～6時30分
- 会場 / イオンモール大曲・花火の広場

【問い合わせ】

佐藤育男さん ☎090-1498-3798

大曲 フラワーデザイン講座

- 日時 / 4月13日・27日午後5時～7時(毎月第2・第4水曜日)
- 会場 / はびねす大仙
- 受講料 / 無料(別途、材料代1,500円)

【問い合わせ・申し込み】

NPO法人フラワーデザイン普及協会 栗林さん ☎090-2270-6644

大曲 生け花教室生徒募集

- 日時 / 毎月第2月曜日、第4水曜日の午後1時30分～3時
- 会場 / サンクレスト大曲
- 受講料 / 1回2,000円(材料費を含む)
- 申込期限 / 4月7日(木)

【問い合わせ・申し込み】

草月流 古屋さん
☎090-7063-0378

大曲 大曲茶道連盟の呈茶会

玉川遠州流・井上森栄社中によるお点前でおもてなしします。

- 日時 / 4月17日(日) 午前10時～午後3時
- 会場 / 産業展示館
- お茶席代 / 300円

【問い合わせ】

勤労青少年ホーム ☎0187-62-1312

大曲 ヒロフラスタジオ フレッシュメンバー募集

4・5月は無料体験できます。

- 日時 / 毎月第2・第4木曜日の午後7時～8時30分
- 会場 / はびねす大仙
- 受講料 / 月額2,600円

【問い合わせ・申し込み】

室谷さん ☎080-8220-5634

協和 宝くじ助成金を活用

協和地域では宝くじの社会貢献広報事業の助成金を活用して、合貝集落会にイベント用テント8張り、上荒川町内会に放送機器一式、境町内会に折りたたみテーブル20台を整備しました。

【問い合わせ】

協和支所市民サービス課
☎018-892-2111

西仙北 西仙北中学校2年生 美術作品展示

空き家の活用方法を中学生が考え、模型作製に取り組みました。中学生が地域の課題を考えて作った作品をぜひご覧ください。

- 期間 / 4月15日(金)まで
- 時間 / 午前8時30分～午後5時15分(土・日を除く)
- 会場 / 西仙北庁舎1階・市民ホール

【問い合わせ】

西仙北支所地域活性化推進室
☎0187-75-2965



アイデアに富んだ作品をご覧ください。

事前に申し込みが必要で 高齢者の無料法律相談

- ◆対象／おおよそ65歳以上の方
- ◆日時／4月14日(木)
午前10時～午後3時
- ◆会場／
大仙市社会福祉協議会本所
- ◆定員／8人
※相談は1人30分程度
※同じ相談内容は1人1回まで
- ◆相談員／河村憲史さん(弁護士)
- 【問い合わせ・申し込み】
大仙市社会福祉協議会本所
☎0187-63-0277

Events イベント

認知症についてみんなで語ろう 第11回「語らいカフェ」

- ◆日時／4月16日(土)
午後1時30分～3時30分
- ◆会場／歩行と言葉のリハビリ空間
なごみ(大曲栄町13-38)
- ◆参加費／300円
- ◆申込期限／4月15日(金)
- ◆内容／認知症サポーター養成講座と認知症予防のための運動
- 【問い合わせ・申し込み】
介護老人保健施設なごみのさと
☎0187-86-0511

秋田キワニスクラブ設立1周年 記念チャリティーコンサート

- 奉仕活動を行う秋田キワニスクラブでは設立1周年を記念して、チャリティーコンサートを開催します。フルートやビオラ、バイオリン、ピアノが奏でるクラシックやアニメソングなどをお楽しみください。
- ◆日時／4月16日(土)午後2時開演(午後1時30分開場)
 - ◆会場／大曲市民会館・小ホール
 - ◆入場料／無料(全席自由)
 - 【問い合わせ】
秋田キワニスクラブ事務局
加藤さん ☎090-5353-6838

この国は私たちが守ります 自衛隊幹部候補生募集

- 平成29年の春に入隊する自衛隊幹部候補生を募集します。詳細は問い合わせください。
- ◆応募資格／平成29年4月1日時点で次に該当する方【大卒程度】
22歳以上26歳未満の方(20歳以上22歳未満の方は大卒(見込含む)、修士課程修了者等(見込含む)は28歳未満)
【院卒者等】修士課程修了者等(見込含む)で20歳以上28歳未満の方
※「大卒程度」と「院卒者等」は併願できます。
 - ◆申込期限／5月6日(金)
 - ◆試験期日／5月14日(土)
 - 【問い合わせ・申し込み】
自衛隊秋田地方協力本部
大仙地域事務所 ☎0187-63-1313

お知らせ Information

気軽にご相談ください 不動産無料相談会

- 不動産の適正価格、税金、相続、賃貸借などの相談に不動産鑑定士、税理士、司法書士が無料で応じます。
- ◆日時／4月7日(木)
午後1時30分～4時30分
 - ◆会場／大曲中央公民館・大研修室
 - 【問い合わせ】
相馬不動産鑑定事務所
☎0187-66-1755

成年後見制度を学ぶ 市民公開セミナー & 無料相談会

- 成年後見について十分な知識・経験をもつ行政書士が「成年後見制度の基礎知識と相続・遺言について」と題してセミナーと相談会を行います。
- ◆日時／4月9日(土)
午後1時30分～4時
 - ◆会場／大曲交流センター
 - 【問い合わせ】
コスモス成年後見秋田
☎0185-54-2623

Invitation 募集

声のサークル蓄音館 ボランティア募集

- 視覚に障がいのある方のため
に広報紙「だいせん日和」を読んで録音し、郵送するボランティアです。年間数回の担当で3・4人のグループに分かれて活動しています。勉強会も行っていますので初心者の方も歓迎です。
- 【問い合わせ・申し込み】
柏原さん ☎0187-68-3597

ジュニアテニス教室 参加者募集

- ◆対象／市内の小学1～6年生
- ◆期間／5月7日から7月30日までの毎週土曜日(全13回)
- ◆時間／午前10時～正午
- ◆会場／中央公園テニスコート
(大曲川原町)
- ◆参加費／1回400円
(別途、保険料年間850円)
- ◆持参するもの／テニスシューズ(運動靴)、飲料水、帽子
※ラケットは貸し出し可。動きやすい服装でお越しください。
- 【問い合わせ・申し込み】
大仙市テニス協会
高島さん ☎090-1495-4778

安全・安心な野菜づくり 菜園耕作者募集

- 市民菜園「花菜園愛好会」では耕作者を募集しています。4月下旬に一斉に行う大型トラクターでの耕起後から植え付けができます。
- ◆耕作場所／姫神橋上流西岸
※河川敷のため、大雨で冠水する場合があります。
 - ◆募集区画数／10区画(1区画30坪)
 - ◆使用料／1区画あたり年間2,000円(別途、入会金1,000円)
 - 【問い合わせ・申し込み】
花菜園愛好会 太田さん
☎0187-63-6080

EVENTS INFO.

4月の子育てイベント情報



未就園の子どもを対象にしたイベントをお知らせします。

開催場所 (問い合わせ・申し込み)	日時	事業名	申込期限
サンクエスト大曲 (大曲子育て支援センターすくすく) ☎0187-62-5733	14日(木) 10:00~	はじめまして こんにちは	12日 (火)
	21日(木) 10:00~	お母さんと遊ぼう 誕生会	19日 (火)
大曲交流センター (大曲子育て支援センターすくすく) ☎0187-62-5733	28日(木) 10:00~	こいのぼりまつりを 楽しもう	26日 (火)
大曲駅前子ども園 (はなびっこ広場) ☎0187-63-5118	26日(火) 10:00~	はじめまして、 こんにちは	20日 (水)
おおたわんぱくランド すくすく園 ☎0187-86-9110	20日(水) 10:00~	はじめまして みんなで遊ぼう!	なし

ひろば名	日時	事業名
まるこのひろば ※水曜日を除く週6日開設 ☎0187-63-2344 (大花都市再生住宅)	1日(金) 9:30~	月例身体測定 (午前中のみ)
	19日(火) 10:30~	リズムで遊ぼう
	22日(金) 10:30~	誕生会 (4月生まれの子)
つなっこひろば ※木・金・土曜日開設 ☎080-8214-8159 (西仙北中央公民館)	1日~16日	桜がきれい! (作って飾ろう) (桜の花に手形を押しして飾りましょう)
	随時	お誕生日おめでとう!!
うさちゃんひろば ※水・木・金・土曜日開設 ☎080-2845-9267 (中山市民会館(ドンパル))	8日(金) 10:30~	絵本となかよし会
	21日(木) 10:30~	トンネルを作って遊ぼう

EVENTS INFO.

4月の高齢者生活相談所イベント情報

日時	事業名
12日(火) 13:30~15:00	健康相談~お気軽にどうぞ

【問い合わせ】

まるこのひろば(大花都市再生住宅1階) ☎ 0187-63-2544

不登校・ひきこもりの相談に応じています

**大仙市子ども・若者
総合相談センター「びおら」**
(大曲丸の内町1-11-2)

☎ **0187-66-1106**

午前9時~午後5時(年末年始を除く)

✉ biora@aqua.plala.or.jp

大仙市の行事予定

4月1日金 ~ 18日月

4 / 1 金

2 土

3 日

大仙美郷クリーンセンター休日開場日

■午前8時30分~午後4時30分

■【家庭系ごみ】66円/10kg 【事業系ごみ】133円/10kg

☎ 船木歯科医院(大曲) ☎ 0187-63-0027

4 月

5 火

ひだまりコーヒーサロン ■午後1時~3時 ■大川西根公民館(100円)

6 水

7 木

8 金

結婚応援無料相談会 ▶ P.12

■午後2時~、2時45分~、午後3時30分~

■市民活動交流拠点センター (Anbee 大曲2階)

9 土

10 日

☎ 佐藤歯科医院(仙北市) ☎ 0187-53-2944

11 月

12 火

認知症の方と家族の集い「たんぼぼの会」 ▶ P.13

■午前10時~11時30分

■中山市民会館(ドンパル)

ひだまり出前コーヒーサロン

■午後1時~3時

■市民活動交流拠点センター (Anbee 大曲2階) (100円)

14 木

15 金

16 土

17 日

全市一斉クリーンアップ

■午前中 ■市内各地 ▶ P.13

☎ 大曲中通歯科診療所(大曲) ☎ 0187-62-2323

18 月

協和地域行政相談 ■午前9時~正午 ■協和公民館淀川分館

大曲地域行政相談 ■午前10時~正午 ■大曲交流センター2階教材室

西仙北地域行政相談 ■午前10時~正午 ■西仙北中央公民館

南外地域行政相談 ■午前10時~正午 ■南外コミュニティセンター

太田地域行政相談 ■午前10時~正午 ■太田庁舎行政相談室

協和地域行政相談 ■午後1時~4時 ■協和市民センター(和ピア)

○休日救急医療(日曜日・祝日・年末年始)

■医療機関/大曲厚生医療センター ☎ 0187-63-2111

■時間/午前9時~午後3時

○小児救急診療(日曜日)

■医療機関/大曲厚生医療センター ☎ 0187-63-2111

■時間/午前9時~午後3時

○休日歯科当番医

■医療機関/行事予定表の歯を確認してください

■時間/午前9時~正午

※休日歯科当番医は変更になる場合があります。受診前に電話で確認してください。

広告ページ

住宅リフォーム 支援事業

環境等、克雪、耐震化のいずれかの目的で行う住宅のリフォームに対し補助金を交付します。過去に補助を受けた方でも、上限額に達していない場合は上限額まで申請できます（同一種別の申請は年度内1回限り）。



【問い合わせ】

- 大曲地域の方
建築住宅課 ☎0187-66-4909
(大曲南庁舎内)
- 大曲地域以外の方
各支所農林建設課

1. 予算額に到達次第、締め切る場合があります。
※リフォームを予定している方は、早めに申請してください。
2. 18歳以下の子が3人以上いて、かつ3人以上と同居している親

子世帯が環境対策等工事を行う場合は補助率15%、補助上限30万円に拡充
※対象世帯は、過去に環境対策等工事補助額20万円の補助を受けた場合でも上限額30万円までは申請できます。

対象となる要件や工事を確認してください

◆**対象**／市内に居住し、市に住民登録している方、または大仙市に移住を予定している方で、家族全員が市税を滞納していないこと

◆**対象住宅**／対象者が居住している、または居住を予定している市内の住宅

※住宅の新築・増築部分、非住居部分(併用住宅の店舗部分、事務所部分)、賃貸借住宅(専有部分以外)、車庫、物置、農作業小屋などは対象外

◆**対象工事**／次の①、②を満たし、かつ工事要件に該当するもの

- ① 市内に法人登録している法人、または市内に住所がある個人が請け負う工事
- ② 申請時、工事に着手していないこと

【環境対策等工事】

全体の工事費が20万円以上で、環境対策、省エネルギー対策、バリアフリー化のいずれかの工事が全体工事費の2分の1以上を占めること

※工事と同時に住宅用火災警報器設置も補助対象

【克雪対策工事】

対象工事費が5万円以上で、屋根の落雪防止器具や融雪工事、敷地の消雪敷設工事など

※取り外しできるもの(消雪ホースなど)は対象外

【耐震化工事】

対象工事費が5万円以上で、平成12年5月31日以前に建築された木造住宅を地震に強い住宅に改修するもの(部分改修または耐震シェルターの導入も可)

※大仙市木造住宅耐震改修等補助金と併用できます。

◆補助金の額／

【環境対策等工事】

全体工事費(税込)の10%(1円未満切り捨て)で、上限は20万円

【克雪・耐震化工事】

対象工事費(税込)の15%(1円未満切り捨て)で、上限は30万円

※工事を併用して申請できますが、補助金上限額は30万円です。

※県が行う住宅リフォーム推進事業と併用できます。

人口と世帯数		人口増減内訳	
人口	85,213人 (-106)	出生	35人
男	39,915人 (-53)	死亡	111人
女	45,298人 (-53)	転入	97人
世帯数	31,221世帯 (+14)	転出	127人

※()内は前月比 2/29現在

●編集発行 秋田県大仙市企画部総合政策課 ☎0187(63)1111(代表)
〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号

●発行日 毎月2回(1日・16日)

●印刷 株式会社 仙北印刷所

担当者コラム

今日も“だいせん日和”

今年もソワソワする季節が来ました。天気予報の桜前線をチェックしながら待つ桜の便りです。数ある花の中でもこれほど咲くのを心待ちにするものは無い気がします。桜が咲く頃、私はお天気のいい日を狙って近所の散歩に出かけます。毎年咲くのを楽しみにしている桜に会いに行くためです。雪で半分ほど折れながらも健気に花をつける桜や枝が見えないほどこんもりと咲くソメイヨシノ、ユラユラと揺れる枝が風情あるしだれ桜など。遠くに見える山の緑の中にポツポツと見える山桜も楽しみの一つです。多くの人が訪れるような名所ではありませんが、一本一本に個性があり、今年も咲いてくれたとうれしくなります。市内各地でも桜の名所は多くありますが皆さんのお勧めの桜はどこでしょうか。今年も新しい桜に出会いに市内を散歩してみませんか。(あ)

